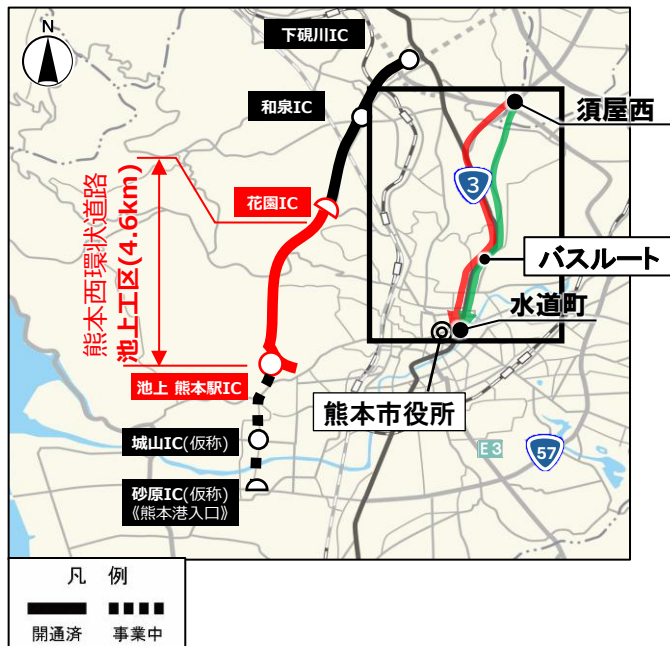


■開通後の効果

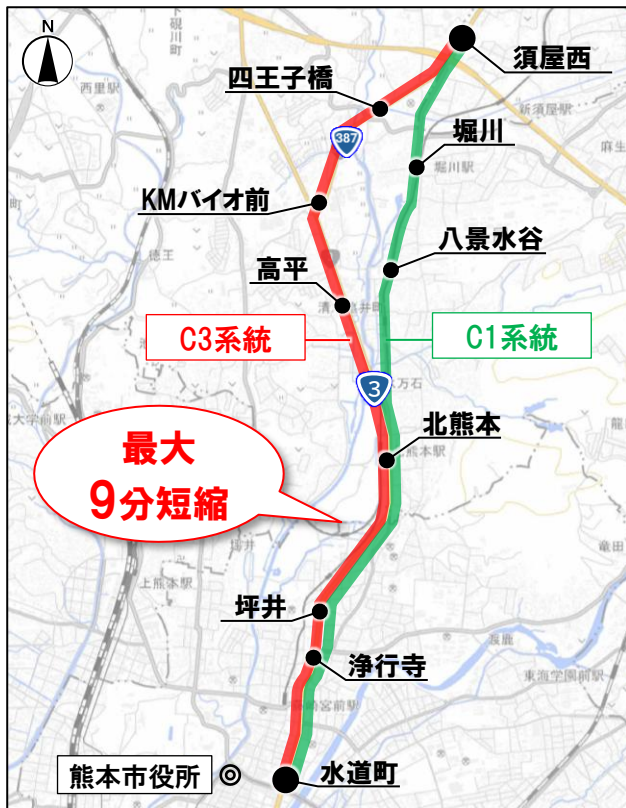
【効果1】公共交通の所要時間の短縮

○池上工区の開通により交通渋滞が緩和され、国道3号を利用するバス路線では、朝ピーク時の所要時間が**最大9分短縮**されました。

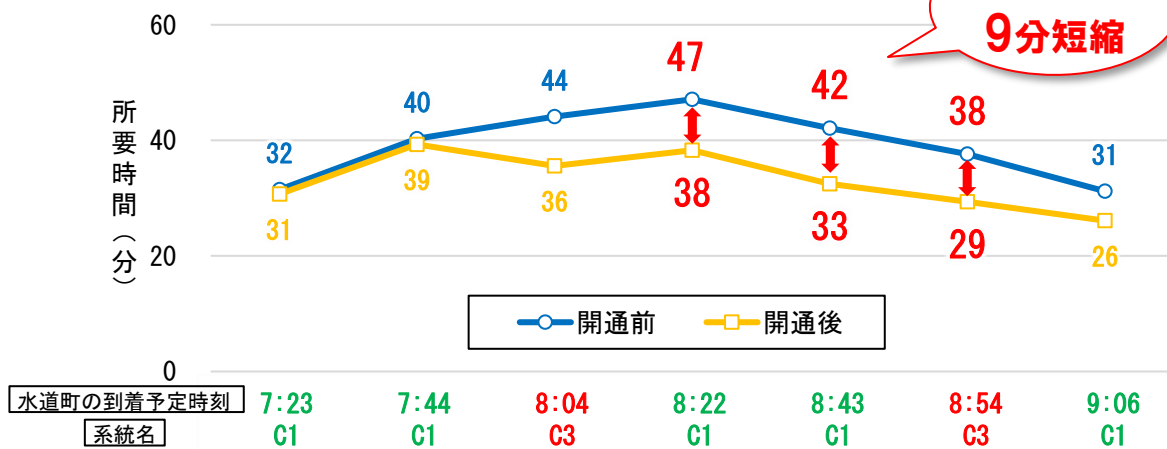
■国道3号利用の路線バスルート



出典：地理院地図



■路線バス(須屋西バス停～水道町バス停間)の所要時間



算出条件：バスロケーションデータ

開通前：R7.10.1～18の平日（R7.10.1にダイヤ改正が行われているため、開通日前までの期間で設定）

開通後：R7.11.19～12.18の平日（1か月間）

※図中のルートを行运行する路線（熊本電鉄「C1系統」、「C3系統」）において、須屋西バス停から水道町バス停を対象とし、各バス停の遅れ時間の中央値を採用して所要時間を算出

■バス利用者の声

開通前は今より10分以上早いバスに乗って市中心部に向かっていましたが、開通後はバスの遅れが少なくなり、朝の時間にゆとりを持ってバス通勤できるようになりました。

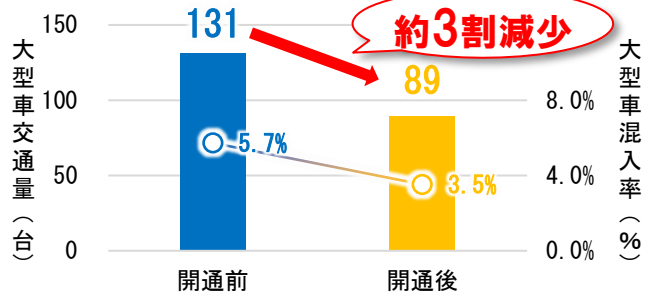
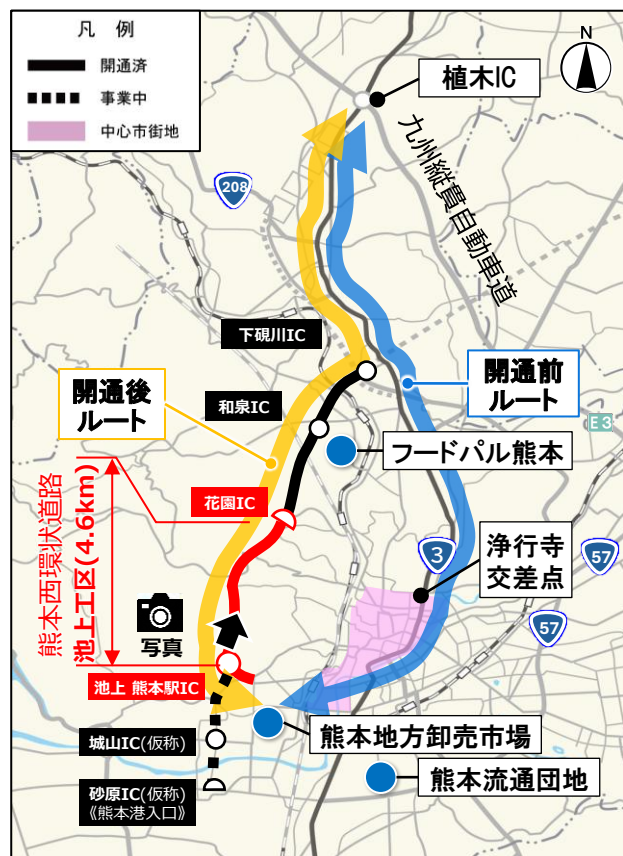


出典：ヒアリング結果（令和8年1月）

【効果2】産業活動の支援

○運送時間の短縮や、到着時刻が予想しやすくなることで、物流の効率化が図られました。

■国道3号(浄行寺交差点)の大型車交通量



開通前：令和7年10月2日（木） 開通

開通前：令和7年10月2日（木） 開通後：令和7年11月18日（火）

出発時間	国道3号ルート【開通前】	熊本西環状道路ルート【開通後】
7:00	62	42
7:20	67	44
7:40	65	43
8:00	68	43
8:20	61	42
8:40	57	37

所要時間 (分)

25分短縮

国道3号ルート【開通前】

熊本西環状道路ルート【開通後】

(出発時間)

未調査区間は令和3年道路交通センサスの混雑時旅行速度

開通前：令和7年10月1日（水） 開通後：令和7年11月26日（水）

開通前は、国道3号が朝夕の時間帯で慢性的に混雑しており、集配時間が読めませんでした。開通後は、熊本西環状道路を利用することにより1台あたり10分～20分程度の短縮を実感しています。

出典：ヒアリング結果（令和8年1月）



■開通区間を利用している貨物車

池上工区の開通により、市街地を經由せずに広域移動が可能となり、渋滞の影響が軽減されました。

輸送時間の短縮および到着時間の見通しが立てやすくなり、物流の定時性が向上し、業務効率の改善につながっています。

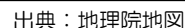
出典：ヒアリング結果（令和7年12月）



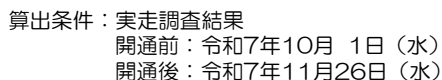
※平日朝9時台（令和7年10月23日（木））

【効果3】救急医療活動の支援

- ## ■三次救急医療施設までの30分圏域

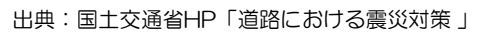
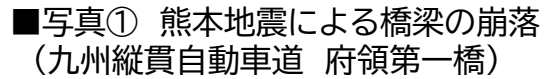


■済生会熊本病院までの所要時間

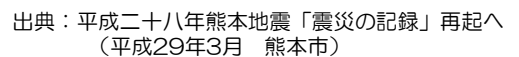


【効果4】災害時のダブルネットワーク

■平成28年熊本地震後の九州縦貫自動車道通行止め状況



■写真② 自衛隊災害派遣移動中での渋滞状況(国道3号山室交差点付近)



出典：平成28年度 国土交通省九州地方整備局 九州国土交通研究会